

令和4年度 予防接種事業実績

(1) ロタウイルス

対 象 ロタリックス：生後6週から24週に至るまでの間にある者
 ロタテック：生後6週から32週に至るまでの間にある者

実施時期 通年

会 場 市内実施医療機関

委託協力 芦屋市医師会

接種回数 ロタリックス：2回
 ロタテック：3回

周知方法 告示、保健センターだより、市HP、個別案内、予防接種週間

根 拠 予防接種法

事業開始 令和2年10月1日から開始

単位：人

年度	種類	1回目	2回目	3回目	合計
R4	ロタリックス	404	401	-	805
	ロタテック	116	117	121	354
R3	ロタリックス	368	372	-	740
	ロタテック	114	119	123	356
R2	ロタリックス	189	155	-	344
	ロタテック	75	59	48	182

(2) B型肝炎

対 象 生後12か月に至るまでの間にある者

実施時期 通年

会 場 市内実施医療機関

委託協力 芦屋市医師会

接種回数 3回

周知方法 告示、保健センターだより、市HP、個別案内、10か月児健康診査受診券、予防接種週間

根 拠 予防接種法

事業開始 平成28年度

単位：人

年度	1回目	2回目	3回目
R4	524	524	502
R3	490	495	527
R2	548	547	557

(3) Hib感染症

対 象 生後2～60か月に至るまでの間にある者

実施時期 通年

会 場 市内実施医療機関

委託協力 芦屋市医師会

接種回数 4回

周知方法 告示、保健センターだより、市HP、個別案内、乳幼児健康診査、予防接種週間

根 拠 予防接種法

事業開始 平成25年度

単位：人

年度	I 期初回			I 期追加	合計
	1 回目	2 回目	3 回目		
R4	604	536	521	423	2,084
R3	492	499	500	558	2,049
R2	551	548	560	623	2,282

(4) 小児肺炎球菌

対 象 生後2～60 か月に至るまでの間にある者

実施時期 通年

会 場 市内実施医療機関

委託協力 芦屋市医師会

接種回数 4 回

周知方法 告示、保健センターだより、市HP、個別案内、乳幼児健康診査、予防接種週間

根 拠 予防接種法

事業開始 平成25年度

単位：人

年度	I 期初回			I 期追加	合計
	1 回目	2 回目	3 回目		
R4	606	536	522	420	2,084
R3	490	498	503	562	2,053
R2	552	549	556	600	2,257

(5) ジフテリア・百日咳・破傷風・急性灰白髄炎(DPT-IPV)

対 象 生後3～90 か月に至るまでの間にある者

実施時期 通年

会 場 市内実施医療機関

委託協力 芦屋市医師会

接種回数 4 回

周知方法 告示、保健センターだより、市HP、個別案内、年長児に保育施設を通じて通知、乳幼児健康診査、予防接種週間

根 拠 予防接種法

事業開始 平成24年度

単位：人

年度	対象者	I 期初回				I 期追加	合計
		1 回目	2 回目	3 回目	接種率(%)		
R4	529	520	529	522	98.7	525	2,096
R3	537	500	502	520	96.8	566	2,088
R2	563	553	558	570	101.2	599	2,280

(6) ジフテリア・破傷風(DT)

対 象 満 11 歳以上 13 歳未満

実施時期 通年

会 場 市内実施医療機関

委託協力 芦屋市医師会

接種回数 1 回

周知方法 告示、保健センターだより、市HP、個別案内、小学校 6 年生を対象に市立小学校を通じて通知、未接種者へ個別通知、予防接種週間

根 拠 予防接種法

事業開始 平成 7 年度

単位：人

年度	対象者	接種者	接種率 ^(%)
R4	858	767	89.4
R3	910	667	73.3
R2	866	786	90.8

(7) 結核(BCG)

対 象 生後 3～12 か月に至るまでの間にある者

実施時期 通年

会 場 市内実施医療機関

委託協力 芦屋市医師会

接種回数 1 回

周知方法 告示、保健センターだより、市HP、個別案内、10 か月児健康診査受診券、予防接種週間

根 拠 予防接種法

事業開始 昭和 29 年度

単位：人

年度	対象者	接種者	接種率 ^(%)
R4	517	515	99.6
R3	514	515	100.2
R2	555	565	101.8

(8) 麻しん・風しん(MR)

対 象 I 期：生後 12～24 か月に至るまでの間にある者

II 期：5 歳以上 7 歳未満の者で小学校就学前 1 年間

実施時期 通年

会 場 市内実施医療機関

委託協力 芦屋市医師会

接種回数 I 期：1 回、II 期：1 回

周知方法 告示、保健センターだより、市HP、個別案内、年長児に保育施設を通じて通知、II 期末接種者へ個別通知、乳幼児健康診査、予防接種週間

根 拠 予防接種法

事業開始 平成 18 年度

単位：人

年度	時期	対象者	接種者	接種率 ^(%)
R4	I期	564	497	88.1
	II期	777	673	86.6
R3	I期	604	563	93.2
	II期	762	724	95.0
R2	I期	585	588	100.5
	II期	835	712	85.3

(9) 水痘

対 象 生後12～36か月に至るまでの間にある者

実施時期 通年

会 場 市内実施医療機関

委託協力 芦屋市医師会

接種回数 2回

周知方法 告示、保健センターだより、市HP、個別案内、乳幼児健康診査、予防接種週間

根 拠 予防接種法

事業開始 平成26年度

単位：人

年度	1回目	2回目	合計
R4	497	489	986
R3	560	546	1,106
R2	594	569	1,163

(10) 日本脳炎

対 象 I期：生後6～90か月に至るまでの間にある者

II期：9歳以上13歳未満の者

実施時期 通年

会 場 市内実施医療機関

委託協力 芦屋市医師会

接種回数 I期：3回、II期：1回

周知方法 告示、保健センターだより、市HP、個別案内、年長児に保育施設を通じて通知、小学校6年生を対象に市立小学校を通じて通知、II期未接種者へ個別通知、乳幼児健康診査、予防接種週間

根 拠 予防接種法

事業開始 平成6年度

単位：人

年度	I期初回		I期追加	II期	合計
	1回目	2回目			
R4	587	560	1,008	1,122	3,277
R3	571	594	283	385	1,833
R2	783	787	815	985	3,370

(11) 子宮頸がん(HPV)

対 象 小学校6年生から高校1年生までの間にある女性
 実施時期 通年
 会 場 市内実施医療機関
 委託協力 芦屋市医師会
 接種回数 2回もしくは3回※ (※シルガード9の1回目接種を15歳になるまでに受けている場合のみ2回接種)
 周知方法 告示、保健センターだより、市HP、個別案内、小学校6年生を対象に市立小学校を通じて通知・保健の授業にて取扱い、未完了者へ個別通知、予防接種週間
 根 拠 予防接種法
 事業開始 平成25年度 単位：人

年度	接種人数
R4	612
R3	830
R2	310

(12) 子宮頸がん(HPV)キャッチアップ

対 象 平成9年4月2日～平成18年4月1日生まれの女性
 実施時期 通年
 会 場 市内実施医療機関
 委託協力 芦屋市医師会
 接種回数 2回もしくは3回※
 ※シルガード9の1回目接種を15歳になるまでに受けている場合のみ2回接種
 周知方法 告示、保健センターだより、市HP、個別案内、未完了者へ個別通知、予防接種週間
 根 拠 予防接種法
 事業開始 令和4年度 単位：人

年度	未完了者数※	1回目	2回目	3回目
R4	2,972	212	192	157

※年度当初時点

(13) 就学前の予防接種確認

対 象 翌年就学する学年の児童
 実施時期 就学前健診日
 会 場 市内8小学校
 協 力 芦屋市教育委員会
 内 容 未接種の予防接種について接種の勧奨
 事業開始 平成16年度 単位：人

実施日 (R4)	学校名	対象者	受診者	接種済	未接種		
					MR II期	DPT-IPV	日本脳炎
10月24日	精道小学校	129	116	58	45	0	37
10月25日	岩園小学校	113	119	68	42	1	27
10月26日	潮見小学校	78	73	41	33	3	27
10月27日	朝日ヶ丘小学校	34	40	26	10	0	6
10月28日	浜風小学校	39	47	28	18	3	16
10月31日	打出浜小学校	64	66	33	30	2	21
11月1日	宮川小学校	96	105	68	29	1	20
11月8日	山手小学校	87	105	52	40	0	30
合 計		640	671	374	247	10	184
接種率(%)				55.7	36.8	1.5	27.4

(14) 高齢者インフルエンザ

対 象 65 歳以上及び 60 歳以上 65 歳未満で身体障害者手帳内部障害 1 級を所持している者
 実施時期 10 月 1 日～1 月 31 日
 会 場 市内実施医療機関
 委託協力 芦屋市医師会
 接種回数 1 回
 自己負担 1,500 円
 周知方法 告示、保健センターだより、広報あしや、市HP、ポスター
 根 拠 予防接種法
 事業開始 平成 13 年度

単位：人

年度	10 月	11 月	12 月	1 月	対象者	接種者	接種率(%)
R4	5,288	6,650	1,764	381	28,267	14,083	49.8
R3	3,699	7,239	2,056	301	27,737	13,295	47.9
R2	11,768	3,610	724	93	28,011	16,195	57.8

(15) 高齢者肺炎球菌

対 象 令和 4 年度から年度内に 65 歳・70 歳・75 歳・80 歳・90 歳・95 歳・100 歳となる者及び 60 歳以上 65 歳未満で身体障害者手帳内部障害 1 級を所持している者
 実施時期 通年
 会 場 市内実施医療機関
 委託協力 芦屋市医師会
 接種回数 1 回
 自己負担 4,000 円
 周知方法 告示、保健センターだより、市HP、個別通知、ポスター
 根 拠 予防接種法
 事業開始 平成 26 年度

単位：人

年度	対象者	接種者	接種率(%)
R4	4,225	825	19.5
R3	4,266	762	17.9
R2	4,266	1,012	23.7

(16) 風しんの追加的対策

対 象 昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日の間に生まれた男性
 実施時期 令和元年から令和 5 年 3 月 31 日
 会 場 全国実施医療機関
 委託協力 日本医師会（全国知事会との集合契約）
 接種回数 1 回
 周知方法 告示、保健センターだより、市HP、個別通知
 根 拠 予防接種法
 事業開始 令和元年度

単位：人

年度	クーポン送付対象者	抗体検査受検者	受検率(%)	ワクチン接種者
R4	8,843	492	5.5	77
R3	2,458	1,320	53.7	278
R2	8,190	1,120	13.7	218

(17) 風しん予防接種費用助成

対 象 芦屋市に住民票のある者で、風しんに罹ったことがなく、妊娠を予定または希望する 20 歳以上の女性、もしくは、風しんに罹ったことがなく、風しん麻しん混合ワクチン又は風しんワクチンの予防接種を受けたことがない妊婦の同居家族

実施時期 通年

内 容 麻しん風しん混合ワクチン 2,500 円、風しんワクチン 1,500 円を助成(1 人 1 回限り)

会 場 市内実施医療機関

委託協力 芦屋市医師会

周知方法 保健センターだより、市HP、広報あしや、ちらし、ポスター

事業開始 平成 25 年度

単位：人

年度	助成人数
R4	107
R3	105
R2	134

(18) 兵庫県における定期予防接種の広域的实施

兵庫県内において広域的に予防接種を受けることができる体制を整備することにより、接種機会の拡大とかかりつけ医による予防接種を推進しています。

事業開始 平成 24 年度

単位：人

年度	Hib	小児肺炎球菌	B型肝炎	四種混合	ロタ	BCG	MR	水痘	日本脳炎	DT	HPV	高齢者インフル	高齢者肺炎球菌
R4	43	39	32	37	32	12	8	12	11	1	1	359	26
R3	38	37	32	28	27	5	6	8	6	1	7	390	5
R2	29	28	28	29	8	10	13	7	16	2	3	416	22

(19) 予防接種費用償還払

やむを得ない事情により兵庫県外での予防接種希望者に対して、平成 27 年度より兵庫県外の市町村と予防接種に関する委託契約を締結している医療機関等において予防接種を受けた際の費用を償還しています。

単位：人

年度	Hib	小児肺炎球菌	B型肝炎	四種混合	ロタ	BCG	MR	水痘	日本脳炎	高齢者インフル	高齢者肺炎球菌
R4	21	21	15	18	15	4	0	1	4	48	7
R3	31	32	23	25	23	4	5	5	7	52	2
R2	45	46	38	38	10	4	3	10	3	53	8

(20) 骨髄移植後等の予防接種の再接種

対 象 次の要件をすべて満たす者

- (1) 予防接種を受ける日において芦屋市内に住居を有し、20歳未満であること
- (2) 骨髄移植等によって移植前に接種した予防接種法第2条第2項に定められた疾病にかかる予防接種ワクチンの免疫が低下又は消失したため、再接種が必要と医師が認めること
- (3) 前号の事由により、令和元年10月1日以降に再接種を受けようとしていること
- (4) 定期接種が、予防接種実施規則に定める予防接種の接種回数及び接種間隔の規定に違反してなされたものでないこと

実施時期 通年

内 容 予防接種に要した費用（文書料・抗体検査料を除く）もしくは芦屋市の予防接種の委託料単価のうち、い
ずれか低い金額から自己負担分（1割）を除いた費用を助成

会 場 市内実施医療機関

委託協力 芦屋市医師会

周知方法 保健センターだより、市HP、広報あしや、ちらし、ポスター

事業開始 令和元年度

単位：人

年度	助成人数
R4	0
R3	1
R2	0